

神宮文庫本五行大義背記に引存する

東宮切韻佚文について

中 村 璇 八

神宮文庫本五行大義は、卷二の奥書に

元弘三年癸酉閏二月廿五日

相傳畢 智圓

雪下頓覺坊常住

と記され、元弘鈔本（久邇宮家舊藏、現穗久邇文庫藏、書寫年代不詳、實は元弘三年相傳本）の模寫本であることを示している。併し、元弘鈔本が折本五帖（富岡氏は「大體長一尺一寸、幅七寸六分、一頁八行、每行十六・七字詰」と記し、經籍訪古志には「界長八寸七分、幅九分、每行十六・七字」とある）であるのに對し、神宮文庫本は、五卷よりなる江戸時代の書寫と推定される卷子本である。（堅、各冊一尺一寸。横、第一卷、七十九尺、第二卷、七十尺、第三卷、六十八尺五寸、第四卷、七十三尺、第五卷、九十五尺、每行十六・七字）この書は、明治二十七年三月、神宮文庫所藏に歸するまで、京都粟田口の青蓮院に藏されていた。元弘鈔本は、鎌倉雪下相承院頓覺坊に傳わっていたが、其後、大和多武峯の壽命院に入り、天台座主法親王が、談峯を兼攝せられたので、青蓮院に移された。この青蓮院本が、久邇宮家の所藏に歸したのである。この兩本は、折本と卷子本との相違はあるが、奥書は全く一致しており、堅の長さや一行の字數も同じであり、

神宮文庫本五行大義背記に引存する東宮切韻佚文について

また、背記、表記も共に同一のものを存するので、實質的には變らないものと思われる。神宮文庫本は、恐らく元弘
鈔本が、青蓮院に藏されている間に、何人かの手によつて模寫されたものであらう。（經籍訪古志卷四に「五行大義五卷、
舊鈔卷子本、栗田口青蓮院藏」と、古文舊書考卷一に「五行大義 卷子本」とあるのは、共に神宮文庫本を指したものと思われ
⁽²⁾る。）

この神宮文庫本は、諸書を抄出した背記、表記（頭註、脚註）を極めて多く見え、正に五行大義唯一の箋註と稱すべきほどである。⁽³⁾その中には、藤原佐世の日本見在書目錄に、その名が見えるが、現在佚した夥しい文献からの引用が含まれ、佚文を窺う上にも甚だ貴重な資料である。そこで、いま、その一部として背記、表記に殘存する東宮切韻について考察することとする。

東宮切韻に就いては、三代實錄卷三十八の元慶四年（八八〇年）八月の條に

冊日辛亥。參議從三位行刑部卿菅原朝臣是善薨云云。是善撰文德天皇實錄十卷。文章博士都朝臣良香預之。又自撰
東宮切韻二十卷。銀榜輸律十卷。集韻律詩十卷。會分類集。又有家集十卷

と見え、北野聖廟菅公の父君、仁明天皇の嘉祥の頃、皇子にして皇太子であつた道康親王（即ち文德天皇）の東宮學士であつた參議從三位刑部卿菅原是善卿の編著にかかる韻書であり、彼には、その他、文德實錄以下の編著があることが示されている。また、江談抄卷五「本朝麗藻・文選小帖・東宮切韻撰者事」の條に

又東宮切韻者。菅家主刑部尙書。集十三家切韻。爲一家之作者。著述之日。聖廟執筆。令滯綴給云云。
と記され、「兩音字通用事」の條には

僕問云。用脂之韻由。東宮切韻。諸家釋中有一說歟。被答。然也。

とあり、その性格、内容が述べられている。では、江談抄のいう十三家切韻とは、如何なるものであらうか。これに就いては、三僧記第一に

⁽⁵⁾

入東宮切韻十三家

陸法言隋仁壽元年 郭知玄 釋氏 長孫納言唐儀鳳二年 韓知十 武玄之 薛嶧 麻果唐神龍元年 王仁昫 祝尚丘唐天寶五載 孫惲唐開元廿一年 孫惲開元 沙門清徹唐天寶元年

不入

王存又唐貞元十七年 蔣飭唐元和十三年八月十三日 盧自始未見可尋

己上以或人本書寫之

と見え、十三家の書名が明らかにせられている。この切韻は、中國に於いては夙に佚したと思われ、目錄にも殆ど見えないが、⁽⁶⁾日本現在書目錄（寛平三一一九年撰、宇多天皇 八九一一一八九七年）には、「切韻五卷」として、陸法言、王仁煦、麻果、孫惲、孫惲、長孫納言、祝尚丘、王在執、裴務齊、陳道固、沙門清徹、盧自始、蔣飭、郭知玄、韓知十撰、「切韻十卷」として、釋弘演撰の十六家が掲げられている。これにより、當時多數の切韻書が、我が國に傳來していたことが知られ、東宮切韻が、これらに據つたことは明らかである。⁽⁷⁾

東宮切韻は、その後、本朝書籍目錄（仁和寺書目、諸説あるが鎌倉時代の成立と思われる）字類に「東宮切韻廿卷（刊本、群書類從本、山鹿本、家藏本作廿三卷）菅原是善卿撰」通憲入道藏書目錄に「東宮切韻 十二帖」と見え、また、後述の諸書にも引存するので、室町中期頃迄は傳存したと思われるが、現在その原本は佚亡してしまつた。それ故、今日、東宮切韻の原型を想定することは不可能である。併し、東宮切韻は、夙に注目せられ、既に徳川期にその佚文の蒐集が心掛けられている。即ち伊勢の津の西來寺宗淵大徳の法華經山家本裏書に「菅原亞相爲德卿鈔錄東宮切韻殘字」と記されている。この「東宮切韻殘字」は、北野文叢卷八十八雜文部（北野誌所收本）に見え、倭名類聚抄（七條）玉海（二條）實躬卿記（一條）釋日本紀（二條）園太曆（八條）後深心院殿御記（三條）著作最祕抄（三條）寛永改元度萬永難陳（一條）御名字勘進部類（一條）の九書から、二十八條の佚文を擧げている。また、小學鉤沈續篇も、倭名抄よ

り五條収集し、その後、佐賀東周・岡井慎吾・岡田希雄の諸氏も、各々その佚文を指摘している。その内、前舉以外のものとしては、政治要略（一條）香藥抄裏書（一條）諸道勘文（二條）天治本萬葉集第二卷裏書（一條）三教指歸註（一條、その他、郭知玄・釋氏・孫惣等の名が見える）明文抄（一條）年中行事抄（一條、切韻として二條）和漢年號字抄⁽⁸⁾（百七十四字、二百九條）萬葉集抄（四條）梵網經古迹記補忘抄（一條）般若心經秘鍵鈔（一條）詞林采葉抄（一條）淨土三部經音義集（岡田氏は百五十一條としているが、實は百九十九條）があり、書名のみを擧げてあるものとしては、他に、台記、宇槐記抄、字鏡集、改元部類、編御記、原中最秘抄、河海抄があるとしている。また、川瀬氏は、この外、季綱切韻・平安朝の詩文集・三僧記・經光卿記・平戸記・愚管記等にも所引が見えることを指摘しておられる。

そこで、これら諸書に引存する東宮切韻の佚文に據つて、その原型を或る程度想定することは可能となる。いま、佚文の一例を掲げると、最も東宮切韻の原文のままを引用していると思われる和漢年號字抄には

龍 東宮切韻云。陸法言云。力鐘反。郭知玄曰。鱗蟲長四尺。有五采。又神靈。釋氏云。有鱗曰蛟。有角曰虬。有翼曰應龍。麻果云。易曰。九二現龍在田。斂君德也。管子。龍被五色。欲小則蠶子。欲大則極天地。孫惣云。水畜。鱗之長也。能興雲雨。變化萬物。昔葉公好龍。感龍而見也。爾雅。馬八尺爲龍。又姓。舜納汝言龍之後也。孫仙云。說文。鱗蟲之長。能幽能明。能細能巨。能短能長。春分而登天。秋分而潛淵。從肉象龍飛之形。童省字統。

古作龍。今案。毛詩。爲龍爲光。傳曰。龍寵也。又云。荷天之龍。傳曰。龍和也。白虎通。春精青。龍之爲言萌也。とあり、又、淨土三部經音義集には

忽 東宮切韻云。忽呼骨反。郭知玄云。忽事不意而至也。麻果云。倏忽俄頃也。沙門清徹云。或作迺。案。詩傳云。忽滅也。左氏傳云。其亡也忽焉。杜預云。忽速貌。

とある。これら諸書の佚文に據つて、東宮切韻の原型を考えると、一つの文字に就いて、陸法言・曹憲・郭知玄・釋氏・長孫納言・韓知十・武玄之・薛嶃・麻果・王仁昫・祝尙丘・孫惣・孫仙・沙門清徹の十四家の説（順序は上述の通

りで、大體、時代順）を綜合して、取捨列記し、これらのみでは、字義の解説が徹底しない場合、「今案」「案」として、玉篇・爾雅・說文・廣雅・韻略・借音・尙書・周易・毛詩・毛詩箋・毛詩傳・春秋・公羊傳・左氏傳・禮記・周禮・大戴禮・論語・孟子・老子・莊子・墨子・國語・史記・漢書・楚辭・方言・考工記・釋名・韓詩・白虎通・山海經・司馬法・抱朴子・魏志・鄭玄・杜預・賈逵・王肅・王逸・如淳・何晏・李長・翰庸伯・司馬彪・何休等、頗る多くの漢籍を援引し、是善卿自身の見解が加えられていたものと推定される。

さて、神宮文庫本五行大義の表記、背記を見ると「東宮切韻云」と明記されたものが、卷一に十一條、卷四に四條引存する。その外、陸法言云・曹憲云・郭知玄云・釋氏云・長孫納言云・韓知十云・武玄之云・薛均云・麻果云・王仁煦云・祝尚丘云・孫愐云・孫仙云・沙門清徹云、と後掲の如く、極めて多く切韻家の説が引用されている。そこで、これらを考察すると、先に想定した東宮切韻の原型と類似し、その配列の順序も殆ど同一であり、また、三僧記所引の十三家切韻は全て見出せるが、「不入」三家及び見在書目所收裴務齊・陳道固等の切韻は全く存しない。更に、卷五背記を見ると

統 他宋反。郭知玄云。紀也。一曰惣御。釋氏云。領當也。韓知十云。繼也。麻果云。統集聚也。亦猶惣監也。王仁煦云。都管。孫愐云。始也。沙門清徹云。理。

とあるのに對し、和漢年號字抄には

統 東宮切韻云。陸法言云。他宋反。郭知玄云。紀也。一曰惣御。釋氏云。領當也。韓知十云。繼也。麻果云。漢書。

統集郡元。統集聚也。亦猶惣監也。現字統。王仁煦云。都管。孫愐云。始也。又姓。出何氏姓苑。沙門清徹云。理也。

とあり、また、卷四背記に

文 曹憲云。德之惣名也。案。有采章曰文。武玄之曰。字有韻謂之文。無文謂之筆。薛均云。天人禮樂。聲色身心。

著述言辭書畫。又虛辭飭過皆曰文。麻果云。說文。才智也。說文云。蒼頡初作書畫。依類象。故謂之文。其形聲相益。謂之字。著竹帛。謂之書。

とあるのに對し、信瑞音義には

文 東宮切韻曰。陸法言云。文武分反。曹憲云。文德之總名也。又章也。案。有彩章曰文。郭知玄云。文章也。釋氏云。錯書。武玄之云。字有韻謂之文。文無韻謂之筆。薛峋云。虛辭飭過曰文。麻果云。說文。才智也。又蒼頡初作畫。蓋依類象。謂之文。其形聲相益。卽謂之字。字者華亂。著於竹帛。謂之書。書者如也。今案。左氏傳。經緯天地曰文。杜預云。經緯相錯。故識成文也。論語。小人之過如文。孔安曰。文飾也。

とある。これら二例は共に、背記所引には多少の省略と誤字、そして増加とが認められるが、他書で「東宮切韻云」と明記しているものと、殆ど一致している。

以上に據つて、神宮文庫本五行大義背記、表記所引の切韻を考えると、(一) 「東宮切韻云」と明記するものが主として卷一に存することにより、他は省略したことと思われること、(二) 東宮切韻の原型と想定したものと合致すること、(三) 三僧記が「入東宮切韻十三家」とした切韻は全て存するが、「不入」とした切韻及び現在書目所收裴務齊・陳道固等の切韻は一例も存しないこと、(四) 和漢年號字抄や信瑞音義等が「東宮切韻云」としているものと殆ど同一の條が若干存すること、等に據り、背記・表記に引存する諸家の切韻は、東宮切韻よりの引用であり、その姿を傳えているものである、とすることが出来る。

斯くの如く、背記・表記所引の切韻が、東宮切韻よりの引用であるとするならば、最も多く佚文を引存する和漢年號字抄が、二百九條であり、また、淨土三部經音義集が、百九十九條であつて、他は數條づつに過ぎないから、背記は、その型は完全ではないにしても、三百條、二百八十八字という極めて多數引存しており、それらは、前擧の諸書所引とは、一二、三を除くの外、全て異文字に對する音義であるので、東宮切韻の性格を考察する上に、また、切韻を

研究する上の貴重な資料」ということが出来る。(その他、玉篇等よりの引用も多く存するが、これは次號において紹介したい)そこで、次にこれを掲げる。

(卷一背記、表記所引の韻書に就いては、既に島田翰氏が「古文舊書考」卷一、舊鈔本考で、「吉光韻書」として玉篇等を混じて紹介しているが、若干の誤謬が存するようである。それ故、ここでは、五卷全體の東宮切韻よりの引用を掲げる。配列は、廣韻の順序によつた。終りにある數字は、五行大義の卷數を示したものである。)

註

- (1) 富岡謙藏氏「五行大義」(藝文第六年第10號)
- (2) 神宮文庫本五行大義に就いては、拙稿「陽明文庫本五行大義の性格について」(中國文化研究會會報第三期第一誌)という小論において述べたので參照されたい。
- (3) 拙稿、前掲の小論において、既に紹介した。
- (4) 東宮切韻に就いては
佐賀東周氏「松室釋文と信瑞音義」(佛教研究第一卷第三號)
岡井慎吾氏「東宮切韻」(日本漢字學史所收)
- (5) 岡田希雄氏「東宮切韻佚文攷」(立命館文學第二卷第五號、及び第十一號)
同氏「和漢年號字抄と東宮切韻佚文」(立命館三十五周年記念論文集)
川瀬一馬氏「東宮切韻に就いて」(國語復刊第一號)
- (6) 三僧記の文は、川瀬氏が「東宮切韻に就いて」に引用されたものに據る。
等の論文があり、以下の解説は、これらの論文に據る所が多い。
- (7) 舊唐書經籍志には「切韻五卷陸慈撰」と、唐書藝文志には「孫愬唐韻五卷」「李舟切韻十卷」「僧惠智體補修加字切韻五卷」と見え、また、廣韻序にも若干の名が見えるが。
- (8) 十三家切韻の中、武玄之、薛峋の名は、見在書目には見えないが、矢張り「切韻」が存したのではあるまいか。薛峋に就いては、廣韻は「薛峋增加字」と明記している。武玄之は、見在書目に「韻詮十卷武玄之撰」とある。或いは、これに據つたも
- 神宮文庫本五行大義背記に引存する東宮切韻佚文について

のか。

(8) 「和漢年號字抄」文明十一年寫、一冊、三卷、前田家尊經閣藏、鎌倉時代寛元・寶治頃（一二四三—一二四八）の著述と思われるが明確でない。著者不明、この書は、和漢の年號に使用せられている文字を羅列し、その文字を天・雲・露と云うような字は天象に屬せしめ、鳥・鴻・雉などは動物に屬せしめるという風に、十三類に大別し、天字で言えば、その天字の漢字としての意義を東宮切韻を引いて註し、次に天字の有する年號を「漢家」「本朝」に區別して、大體年代順に列舉し、その年號を使用した天皇の御名を示すというやり方で、和漢の年號に使用された文字の意義分類體辭書というべきもの。

(9) その他、法華經釋文には、東宮切韻の名は見えないが、切韻は、極めて多く引存する。

(10) 曹憲は、三僧記所引の東宮切韻十三家中には、その名が見えない。彼には、見在書目に「博雅注十卷」隋・唐志には、更に「爾雅音義二卷」隋志に「古今字圖雜錄一卷」唐志に「文字指歸四卷」が存する。曹憲の説のみは、切韻に據らず、これらに據つたのであらう。

東宮切韻佚文

上平

〔東〕忠

郭知玄云。善事君。釋氏曰。誠也。厚也。直也。麻果云。說苑。達命利君曰忠。論法廉正公方曰忠。慮國亡家曰忠。祝尙丘云。謹言無私。孫愬云。孝也。貞也。順也。貧直不邪。說文。敬也。今案。孝經。以孝事君。卽忠。孟子。教人以書。謂之忠。(4)

蟲

直隆反。曹憲云。動物之有足者也。武玄之云。有足曰蟲。無足曰豸。豸謂貓狸之屬。附地甲腸而行。似無

足。薛嶠云。白虎通。裸蟲三百。人爲長。蓋有生之惣名。字書作蟲。(5)

穹
薛嶠云。蒼天。蒼天形穹隆。其色蒼蒼。因爲名。孫愐云。高也。又穹盧鼈帳名。(3)

窿
音隆。曹憲云。痼疾也。案痼疾篤疾也。郭知玄云。殘病。祝尙丘云。疲。孫仙云。說文。罷病也。沙門清

徹云。老困病也。(3)

聰
曹憲云。察也。郭知玄云。耳鑒曰聰。祝尙丘云。察謂明了。王仁煦云。睿。孫愐云。敏惠也。昔殷仲堪父。

嘗患耳。聰牀下蟻動。謂之牛鬪。出晉書。今案。尙書。五事。聽曰聰。聰作謀。孔曰。聰必微諦。所謀必

成也。(3)

鍾
鍾容反。酒器。薛嶠云。量數也。孫愐云。當也。杜預云。鍾聚也。(4)

鐘
鍾穀容反。陸法言云。樂器。武玄氏曰。鳩氏所造。(4)

邦
邦郭知玄云。所以封諸侯。孫愐云。大曰邦。小曰國。(1)

陂
陂彼爲反。澤鄣也。以壅鄣水也。禮記。畜水曰陂。(2)

驪
郭知玄曰。馬深黑色。今案。毛詩。有驪有黃。傳曰。純黃日驪。(3)

脾
脾曹憲云。木藏也。見說文五行。脾主土。而此爲屬木。郭知玄云。土藏脾。金藏肺。韓知十云。水藏。薛嶠云。脾爲土。(3)

𧔽
音斯。釋氏云。𧔽𧔽守宮蟲也。孫愐云。方言云。海岱之間。呼𧔽爲𧔽𧔽。玉篇云。𧔽𧔽螺也。(1)

脂
𧔽音夷。麻果云。山海經。𧔽必越。𧔽鳥名。今所。孫愐云。𧔽𧔽蟲名。(5)

師
師踈脂反。曹憲云。衆也。師易卦名也。義取於衆。凡起衆征伐。皆名師。又法也。案。以法訓物者名師。周禮師氏。(5)

蕤
儒佳反。萎蕤草盛。孫愐云。草木花華之貞。又蕤賓五月律名。(4)

〔之〕 答 釋氏曰。五十以下名笞。以上名杖。孫愐云。笞恥也。擊之以令恥。(1)

孳 陸法言云。息。郭知玄曰。繁貞。字林。息多也。方言。吳楚之間。凡人畜乳而雙產。謂之孳孳。又疾吏反。(1)

孳 陸法言云。孳尾。孫愐云。乳化曰孳。交接曰尾。聲去(1)

滋 釋氏云。多也。益也。潤也。麻果云。蒼頡篇。液也。祝尙丘云。蕃也。甘味也。今案。尙書。樹德務滋。除惡務本。孔曰。滋長也。顧野王案。滋猶旨也。(3)

〔微〕 微 陸法言云。無非反。薛崎云。匿也。麻果云。○微無也。孫愐云。劣也。薄也。少也。毛詩箋云。微不明也。又微猶虧傷也。(1)

〔魚〕 渠 郭知言云。通水入田也。釋氏云。溝也。孫愐云。尙書。渠大。今案。毛詩。夏屋渠渠。箋云。渠渠猶勤勤也。(1)

渠 通水入田。釋氏云。溝也。水所居。(1)

蜍 署魚反。釋氏云。蟾蜍眼蟲。(4)

蛆 子魚反。陸法言云。螂蛆蠅子。子結反。郭知玄云。螂蛆食蠅腦蟲。蜈蚣別名。孫仙云。馬𧈧。北燕謂之蛆。(5)

閭 釋氏云。里門。周禮。五家爲比。五比爲閭。閭侶也。今案。方言。船首謂之閭閭。今江東呼船頭屋爲飛閭。(3)

墟 去魚反。說文。大丘也。風俗通云。墟者虛也。居也。(5)

〔虞〕 虞 語俱反。釋氏曰。安也。有也。樂也。麻果云。書云。儆戒無虞。虞度達也。虞度量也。沙門清徹云。助也。望也。專也。毛詩。无貳无虞。傳曰。虞設也。賈逵曰。虞備也。(1)

瞿 長孫納言云。鷹隼視良。又兵器。薛峋云。瞿々偷也。並又俱遇反。憂悼之良。祝尙丘云。○又瞿。今案。

毛詩。狂夫瞿々。傳云。瞿々無守之良。又不審貞。(3)

懦 乃臥反。又乃亂反。弱。又作懦。孫愐云。刲也。(3)

驕 儒音。麻果云。說文爛。(4)

驅 陸法言云。勑俱反。獸名。郭知玄云。似狸而大。能化爲人。(5)

惄 郭知玄云。惄。一曰服。一曰安肆。孫愐云。怡也。今案。論語。私觀惄々如也。鄭玄云。惄顏色和者。毛

詩。他人是惄。傳云。惄樂也。(3)

蝓 釋氏云。蝓蝓。又音愈。(5)

芙 薛峋云。華也。德也。智過萬人。賢過千人。(5)

孚 陸法玄云。信。麻果云。廣雅。生也。今案云。小信未孚。杜預曰。孚大信也。(1)

莩 曹憲云。柳荑。案。荑木初生葉也。祝尙丘云。葦中白幕。孫愐云。說文。艸也。漢書。非有葭莩之親。張

晏曰。葭蘆葉也。莩葭裏白皮也。月令。用葭莩爲灰。是也。(1)

輸 式朱反。郭知玄云。輸送。薛峋曰。寫。又委。案。取此物寫送於彼。又人寫心力。孫愐。說文。委輸也。

今案。左氏傳。輸積取貸。杜預曰。輸盡也。(4)

厨 直誅反。釋氏云。有膳屋庖厨。王仁昫云。齎室。孫愐云。竈屋。今案。禮記。君子遠庖厨。蒼頡篇。主食者也。(5)

拘 拘隅反。釋氏云。聯也。止也。執也。武玄之曰。提也。孫愐云。繫也。絆也。拘繫也。今案。公羊傳。拘秦昭公于南郢。是也。(1)

呼 荒鳥反。大聲也。今案。說文。外息也。顧野王案。息出曰呼。入曰吸。(1)

〔模〕 神宮文庫本五行大義背記に引存する東宮切韻佚文について

鑪 長孫訥言云。盛火器。薛嶃云。鑪治也。麻果云。周易。天地爲鑪。陰陽爲炭。王仁昫云。火函取以盛火炭也。(2)

壚

落胡反。陸法言云。黑田。郭知玄云。肥黑土。孫愐云。土黑而躁。孫仙云。說文。黑剛土也。今案。尙書。下土墳壚。孔曰。壚疏也。顧野王案。謂土之壚疏者也。(5)

洿

水濁不流處。釋氏云。深也。大曰潢。小曰洿。又渟水。(1)

〔皆〕

豺 士譖反。陸法言云。狼屬。郭知玄云。似狼之形而狗足。釋氏云。白色迅捷。善搏噬。麻果云。或作豺。(5)

〔灰〕

纊 音崔。郭知玄曰。遭喪者衣。薛嶃云。從糸衰。麻果云。喪服布。廣四寸。長六寸。當心上也。禮注云。纊者摧也。祝尙丘云。喪重衣。孫愐云。禮記亦作衰。今案。周禮。凡喪爲天王斬衰。王后齊衰。喪服傳。纊

長六寸。博四寸。鄭玄云。凡喪服上曰衰。下曰裳。廣當心。前後布裳負。左右辟領。(3)

舛 孫愐云。說文凝血。又匹尤反。(3)

〔哈〕

萊 陸法言云。藜。薛嶃云。不耕田草也。田地休廢。草萊生。因爲名。毛詩云。南山有薑。北山有萊。傳云。萊草也。(2)

胎

湯來反。曹憲云。始也。案。胎生之始。又孕三月也。婦人懷任也。郭知玄○懷子三月。薛嶃云。養也。(1)

亥

陸法言云。小兒笑。(1)

〔眞〕

薪 薪釋氏云。大可折曰薪。細合束爲柴。麻果云。束柴也。木曰薪。草曰蒸。詩傳云。析薪者隨其理。(2)

呻

陸法言云。呻吟。郭知玄曰。病痛聲。鄭玄曰。呻歌書。謂讀字也。(3)

寅

東宮切韻云。寅。釋氏云。進也。孫愐云。說文牘也。淮南子云。帝張四維。運之以斗。也運施云云。指寅則

萬物牘。

生貞(1)

〔諱〕

倫 釋氏云。正配也。比類也。麻果云。禮云。擬人必於其倫。倫類也。又云。祭有十倫。倫猶義。(1)

勿 薛嶠云。又翼旬反。少也。齊平等稱。(1)

均 居春反。麻果云。周禮太師。掌成均之學。五帝字也。夏小正。農率均田。均田者除田也。孫恤云。分也。等遍也。(3)

鈞 麻果云。鈞法也。(1)

榛 孫恤云。木名。有實以栗。而小可食。說文。一曰棗木。(2)

〔文〕 文 曹憲云。德之惣名也。案有采章曰文。武玄之曰。字有韻謂之文。無文謂之筆。薛嶠云。天人禮樂。聲色身心。著述言辭書畫。又虛辭飭過。皆曰文。麻果云。說文才智也。說文云。蒼頡初作書畫。依類象。故謂之文。其形聲相益。謂之字。著竹帛。謂之書。(4)

蚊 晉文。小飛蟲。夏月夜唼人。釋氏云。○蚋類。(5)

芸 陸法言云。青黃。釋氏云。菜名。長孫訥言云。淮說可以死而復生。謂之芸。孫恤云。香草。(2)

〔元〕 輶 郭知玄曰。車輶。(5)

猿 晉袁。緩猴。郭知玄云。似猴而大長臂。木居不可地。釋氏云。似猴。色黃。鳴甚哀。五百歲爲嬰。麻果云。

山海經 南山。堂庭山多。緩似猴而大。雄者色玄。雌者色白。臂長。(5)

蹯 晉煩。釋氏云。熊掌。煮之難熟。今案。左氏傳。宰夫膾熊蹯不熟。(2)

軒 長孫訥言曰。說文。車之別名。又簷字末板。謂之軒。麻果云。堂之左右長廊之有窓者亦車。有藩者曰軒。今案。楚辭。高堂邃宇。重檻層軒。王逸曰。軒櫓板也。(5)

臚 陸法言云。筋肉。一曰筋頭。(1)

藩 篱也。王仁昫云。藩屏字。毛詩。外人推藩。傳云。藩屏也。周易。羝羊觸藩。是也。(5)

〔麌〕 溫 鳥渾反。麻果云。柔也。燠也。亦仁也。祝尙丘云。燠也。柔和也。孫恤云。敦而克靜曰溫。今案。毛詩。

終溫且惠。箋云。溫顏色和也。(3)

活 沙門清徹云。活○圓淵曰活。又他魂反。活灘。(1)

耗 音亡徒渾。陸法言云。豕子。麻果云。或作耗。或作豚。孫愬云。豕子初成。(5)

髡 東宮切韻云。今案。周禮。髡者使守積針。鄭玄曰。髡髮而已。(1)

東宮切韻云。剃去髡說。說文。髡髮也。(1)

「寒」 檀 釋氏云。香木。又木堪作弓。(4)

斬 長孫納言云。肝心金藏也。薛嶃云。木藏。又行也。爲五藏之肝。孫愬云。心藏也。與膽相連。今案。白虎通。肝木之精也。色青如有葉。字書。木金藏也。金以爲木藏。禮記。孟秋祭先肝。是也。(3)

「桓」 端 曹憲云。本也。薛嶃云。緒也。(5)

蔓 陸法言云。蔓草。郭知玄曰。草薄地旁引生也。一作蔓。釋氏云。長延遍也。薛嶃云。葛屬。蔓延生者。皆葛屬。(3)

「刪」 實 釋氏云。天子圻內也。千里內地也。(3)

下 平

「仙」 連 陸法言云。力延反。釋氏云。續也。合也。武玄之曰。古者十國曰連。有率若今縣令。麻果云。詩云。執訊連連。連連除也。國語。管仲相齊。五家爲軌。軌十爲里。里十爲連。連十爲鄉。薛嶃云。又以爲檐櫺字。

又戾見反。未成雞。孫愐云。累也。繫也。絆也。孫仙云。說文。負連也。上林賦云。長眉連娟。(1)

鶩與專反。郭知玄云。似鷹而大。善高飛。一作戴。說文。鶩鳥也。孫愐云。鶩鴉辨風之鳥。(1)

誼此緣反。平。釋氏云。擇。薛嶃云。具也。具說事理曰誼。麻果云。理也。(1)

筌陸法言云。取魚籠。韓知十云。取魚具也。(1)

顓麻果云。顓顓謹貞。昌意生高陽曰顓頊。顓者專也。頊正也。言能專正天下之人也。風俗通云。顓者專也。

頊者信也。(5)

〔蕭〕

挑吐彫反。陸法言云。挑撥。又討刀反。麻果云。詩云。挑之落之。挑截本末。孫愐云。舉也。今案。毛詩。蠶月挑桑。箋云。挑桑技葉落之也。儀禮。挑匕。注云。可以挹物於器中也。又借音。治堯反。撓挑玄曠之貞。(1)

朓東宮切韻曰。朓。陸法言云。月見西方。薛嶃云。晦而且。月見西方。孫愐云。又吐了反。(4)

梟古堯反。郭知玄云。大逆不孝鳥。卽土梟。一名鵠梟。又名鵠。離生食母。又不祥鳥。取鳴之家。人必死。

麻果云。說文食母鳥。又不孝鳥也。冬至捕梟磔之。從鳥頭在木上。祝尙丘云。土梟鳥白日目不見。夜能拾糸蟲。又一名鵠鵠。少美長醜。其子大則食其母。古以此鳥不孝。夏至曰捕磔。懸其頭於木上。(1)

懨陸法言云。懨幸。麻果云。說文亦作懨倖。孫愐云。又作僥倖。今案。禮記。孔子曰。小人行險以懨幸。顧野王案。懨幸猶冀求也。(5)

饒釋氏云。又作懨。過也。願求親永。又居嘯反。麻果云。字林。僞也。又僥倖理得也。(2)

〔宵〕朝陸法言云。知遙反。郭知言曰。旦。又直遙反。朝廷之朝。淮南子云。玄雲素朝。孫愐云。晨。又寅時。從旦至食時爲終朝。(1)

爇昨焦反。釋氏云。柴薪。武玄之曰。薪蒸惣名。廉曰薪。細曰蒸。玉篇作樵。注曰。古云爇蘇。爇取薪。蘇神宮文庫本五行大義背記に引存する東宮切韻佚文について

取草。(2)

鷦鷯小鳥。一名蘆虎。莊子曰。鷦鷯巢於深林。不過一技。(5)

式招反。孫愐云。芻草。又如招反。(3)

〔肴〕 蛟 郭知玄曰。蛟龍也。釋氏云。母龍也。皮有珠。麻果云。說文龍屬也。池魚滿二千六百。蛟來爲之長。能率魚而飛。置笱籠筐水中。卽去。淮南子。一泉无當蛟。注曰。淵魚之長。(5)

〔豪〕 搔 蘇遭反。俗作癩。祝尙丘云。動搖貞。孫愐云。搔也。(3)

陶 釋氏云。燒瓦家也。書本多用爲陶鑄。陶冶字行之已久。理合從淮。字書。鑄鑄字作此鑄。鑄鑄也。(1)

鼈 五勞反。武玄之曰。一名巨靈。麻果云。海中大鼈。背負蓬萊山。抃戲滄海中。今案○列仙傳。有巨靈之鼈。

背負山。而抃戲蒼海之中。是也。(5)

曹 昨勞反。郭知玄曰。衆。又官。釋氏云。郡也。麻果云。主也。武玄之云。司也。薛均云。輩也。案。掌公事處所。(5)

〔歌〕 歌 禮云。歌者在上。匏竹在下。貴人聲也。釋氏云。樂曲讚詠。爾雅。徒歌謂之謡。有曲謂之歌。(3)

鼈 徒何反。長孫納言曰。水蟲。鼈類。郭知玄云。似蜥蜴。有甲。長丈餘。釋氏云。蛟類。(5)

〔陽〕 薰 音香。穀氣。孫愐云。五穀之氣。今案。孔子曰。燔燎馨薰。顧野王案。此亦香字。(3)

麅 諸良反。郭知玄曰。似犬黃。麻果云。似鹿。或作獐。詩疏云。齊人謂麅爲麅。祝尙丘云。似麋而小。有牙不能噬。王仁昫云。似鹿无角而小。性法懼也。(5)

麅 古今注曰。麅有牙而不能噬。鹿有角而不能觸。孫仙。玉篇云。麅鹿屬獐同上。(5)

觴 釋氏云。屎尿府。韓知十云。腸內暢氣之府。薛均云。暢也。暢腸胃氣去澤穢。從肉易。白虎通云。大腸小腸。心之府也。(3)

望 曹憲云。遠視也。又人德可瞻視也。(1)(5)

狂 陸法言云。渠王反。病。郭知言云。癩狂病。韓知十云。失常性。麻果云。漢昌邑王傳云。清狂不慧。色理清深。徐而心不慧。故曰清狂。孫愐云。心藏熱病。玉篇。性不調也。今案。尙書。惟聖罔念作狂。惟狂克念作聖。(3)

狂 陸法言云。渠王反。病。長孫納言云。說文不從。韓知十云。失常性。(1)

鑄 釋氏云。鑄鑄_音火齊。(2)

狼 釋氏曰。似狗獸。麻果云。說文。獸似犬。銳頭白頰。高前廣後。孫愐云。牙齒連骨生如鋸。性善走。(5)倉 七嵒反。方廩也。所以藏穀米也。武玄之曰。在邑曰倉。在野曰庾。麻果云。說文穀藏也。蒼黃取而藏之。故謂之倉。(3)

蒼 釋氏云。蒼_々非純黑。又蒼_々草木盛貞。武玄之曰。淺黑色。薛嶃云。遠色。(3)

綱 曹憲云。維紜繩也。案紜持綱之大繩也。釋氏云。大繩維持諸小索。(1)

蝗 東宮切韻云。蝗。倉禾黃蟲魚化作也。小曰蝗。又作蟻。云云。(4)

靽 釋氏云。三歲羊也。詩云。東門之楊。其葉牂_々盛也。又大歲在甲。爲郭靽。(1)

贓 武玄之曰。以罪徵財。麻果云。納賄受財曰贓。(1)

傍 釋氏云。邊也。依倚。孫愐云。附。(5)

藏 昨郎反。郭知玄曰。蓄也。薛嶃云。又送浪反。蓄貯取也。孫愐云。密蓄也。(3)

撈 彭音。陸法言云。笞打。孫愐云。又補孟反。所以引船也。撈擊也。(1)

槍 麻果云。槍_{初咸}槍杖星。恠氣彗也。(1)

英 陸法言云。英俊。薛嶃云。智過萬人。賢過千人。孫愐云。智過千人曰英。傑也。秀也。(5)

〔耕〕 耘 陸法言云。呼宏反。郭知玄曰。群車聲。孫愬云。車馬之聲。(3)

〔清〕 精 精子情反。薛崎曰。不粗也。稗米之精細者。又凡物之善者曰精。(3)

城 郭知玄曰。築土以盛衆。崔豹古今注云。城者盛也。所以廣盛受人物也。又曰軒轅之所造。又秦始皇築萬里長城。(2)

〔青〕 廷 陸法言云。特丁反。郭知玄云。堂前空地。釋氏云。見也。集也。繼也。王仁昫云。雷前。又客廳也。孫愬云。說文。宮中。今案。論語。鯉趨而過廷。是也(5)

廷 晉定。陸法言云。朝廷。郭知玄曰。朝昔所以停集處。釋氏云。風俗通。平也。直也。武玄之曰。國家稱朝廷。法正直也。案。今同仕官人。相謂爲朝廷者。以其同在國於廷之中。同事君。不仕之人。相謂爲朝廷者動之。(5)

蛤 陸法言云。螟蛤。小青蟲。釋氏云。食桑者。郭璞云。詩云。螟蛤有子。蜾蠃負之。蜾蠃土蜂。取之致木。空中七日而成其子。里語云。其蜂。祝尙丘云。象々我々。(5)

溟 陸法言云。冥蒙。郭知玄曰。溟涬。薛崎云。溟涬水盛。(3)

螟 陸法言云。螟蛉。釋氏云。小蟲。又食禾苗蟲。麻果云。爾雅。螟蛉桑蟲。郭璞云。桑蠣也。一曰戎女也。食葉蟲曰螟^音。食節曰賊。食根曰蟊。食心曰螟。祝尙丘云。食穀葉蟲言冥。冥微毒。今案。吏冥々犯法。卽生也。(5)

〔蒸〕 懲 陸法言云。我也。革也。案改革前失曰懲。釋氏云。止也。孫愬云。勸也。誨也。毛詩。豫其懲。而又毖彼後患也。苦也。(1)

繩 陸法言云。食陵反。薛崎云。譽也。麻果云。戒也。正也。孫愬云。爾雅亦作繩。禮記云。繩猶度也。文子。聖人以仁義爲准繩。案今俗作繩。今案尙書。木從繩則正。(5)

徵

陸法言云。陟陵反。曹憲云。象也。案事有象。可驗曰徵。釋氏云。兆也。審也。明也。驗也。又涉里反。

大也。鄭玄曰。徵成也。(1)

癥
麻果云。腋內結病也。(3)

〔登〕

能
奴登反。土能也。巧妙絕倫曰能。郭知玄說今案。借音奴代反。(5)

〔尤〕

劉
力求反。郭知玄曰。漢高祖姓也。釋氏云。力殺樹暴落。(5)

躄
郭知玄曰。躄躄。甲蟲有角。朝生夕死。薛嶃云。躄躄。一名渠略。又名躄𧆸。麻果云。詩曰。躄躄之羽。

衣裳楚云云。(5)

蚯
陸法言云。蚯蚓。釋氏云。蚰蟮也。孫仙云。歌女。爾雅讚云。蚯蚓土之精。無足之蟲。又不以分。乃蟠

螽云云。(5)

蟬
陸法言曰。蚍蟬。郭知玄曰。蚍蟬大蟻。薛嶃云。蟬𧆸。音流又作𧆸。麻果云。爾雅。蟬𧆸渠略似蟻。身狹而

長聚。(5)

〔侯〕

猴
音侯。陸法言云。猿。郭知玄曰。獮猴。韓知十云。獮乃刀反。薛嶃云。沐侯。麻果云。猿屬。今謂之猴孫王。

迎壽獮猴賦。亦謂之王孫。孫愐云。人獸。(5)

婁
樓音。陸法言曰。星名。郭知玄曰。縣屬吳。釋氏云。曳也。說文。空也。愚也。孫仙曰。爾雅。聚也。(4)

溝
郭知玄云。溝瀆泄水渠。釋氏云。廣四尺。深四尺。上有畔。(2)

〔侵〕

椹
郭知玄云。桑實。音甚。(2)

心
孫愐云。鬲下之藏也。善惡之主也。郭知玄曰。人身之最靈者也。武玄之曰。字象形人。无是非之心。非人

也。孟子文(3)

金
東宮切韻曰。釋氏曰。金有五色。赤曰銅。白曰銀。青曰鉛。黃曰金。武玄之曰。按西方金色白銀也。北方

水色黑鐵也。東方木色青鉛也。南方火色赤銅也。中央土色黃金也。黃爲之長。說文云。五色金黃爲之長。

(1)

〔鹽〕 蟾

蟻原反。陸法言曰。蟾蜍蝦蟆。釋氏云。似蝦蟆。壽三千歲。頭上額上。有丹書八字。淮南子云。蟾蜍月中

𧈧墓也。(4)

鉗

東宮切韻云。孫愐云。似鐵有所劫束。田叔自髡鉗爲王家奴。說文云。鉗似鐵有所劫束也。鍊脰鉗也。鉗口

不言也。云云。(1)

〔咸〕 橡

士咸反。沙門清徹云。橡檜。又初衛反。妖星。(1)

櫟

鋤銜反。釋氏云。木名。又木葉落。薛崎云。又士巖反。檜櫟彗星。又名字。言其形孽々若掃帚。孫愐云。

字林。櫟檜剝也。漢書。木名。爾雅。櫟檜。謂之祔星。(1)

上聲

〔腣〕 跳

曹憲云。跳也。祝尙丘云。登上也。今案。禮記。有子見孺慕者曰。予不知夫喪之踊。予欲去之久矣。鄭玄曰。喪之踊猶孺子慕也。顧野王案。此遭喪之踊。謂頓足。躍地由積。哀在內而形於外也。晉灼曰。踊甚也。(2)

〔旨〕 水

東宮切韻曰。水。式軌反。象形。郭知言曰。所以潤萬物也。位在北方。釋氏云。五行首。北方所主。薛崎云。淮平也。水性平淮平物。淮南子云。有形之類。莫尊於水。王仁昫云。流津。孫愐曰。上古之時。用之

爲酒。今之玄酒也。(1)

揆 蔡癸反。曹憲云。度_{徒各}也。案商量測度於事曰揆。釋氏曰。商度也。則也。麻果云。比也。孫愐云。察也。

(1)

〔止〕 紀 郭知玄云。綱紀。孫仙云。緒也。白虎通云。紀者理也。所張理上下。整齊人道。故綱紀爲化首。(1) 己 郭知言曰。紀也。物形可紀。薛峋云。起也。案已於五行土之日。於四時主四季。其位居中。又身也。論語。君子求諸已。(1)

已 音以。祝尙丘云。大也。語然詞。孫愐云。此也。說也。了也。止也。果也。盡也。毛詩。甚也。廣雅。成也。韻略。竟也。又詳里反。今案。尙書。試可乃已。注云。已退也。杜預云。已猶決竟也。(1)

巳 音似。已止也。孫愐云。說文以。○四月陽氣以出。陰氣以藏。萬物皆成文章。故已爲地象。沙門清徹云。太一宮倒已。又已也。今案。白虎通。太陽見於巳。已者必起也。(1)

士 武玄之曰。從一從十。一者。數之始。十者數之終。立始存終之道也。薛峋云。人能任事。謂之士。今案說文。孔子曰。推一合十爲士。郭知玄曰。忠良人稱。(5)

〔尾〕 斐 姓尾反。曹憲云。分別碑微文。案斐文采可分別也。釋氏云。斐亹知有也。麻果云。文章貞。易曰。君子豹變。其文斐。孫愐云。文章相雜也。(1)

〔語〕 鮚 曹憲云。齟齬。方圓不相當值也。又齒不相值。又牛途反。(5)

旅 晉呂。郭知玄曰。師也。五百人爲旅。一曰鬪旅之旅。祝尙丘云。陳也。序七字從三人。孫愐云。○又作壠。今案。○鄭玄曰。壠猶俱也。(4)

拒 止也。至也。違也五作。案止物向己。謂距也。孫愐云。抗拒也。捍禦也。隔也。(4)

距 音巨。釋氏云。雞足旁爪也。沙門清徹云。檜。一曰超。亦作距。音灼。曰釣致也。距閑也。距止也。違

也。(4)

齟 鋤呂反。曹憲云。齟齟。麻果云。參差也。(5)

序 郭知言曰。述也。又由也。次也。王仁昫云。敍也。爾雅。東西牆謂之序。所以序別內外也。孔安國云。序所以爲作者之意。(1)

〔廣〕 府 曹憲云。官舍也。又治藏昨浪官也。郭知玄云。百官所聚居。釋氏云。藏一切財物文書也。聚也。落也。又

六府金木水土穀。祝尙丘云。官曹。孫愬云。公府也。鄭玄曰。藏貨曰府。賈逵曰。府猶本也。(3)

饌 禮記王制云。南方饌。臥則同饌。(1)

侮 郭知玄云。相輕昨慢貞。薛嶃云。罵奴婢辭。文字集略作讐。祝尙丘云。侵侮小人。今案。毛詩。是以爲侮。箋云。用是見侵侮也。(3)

昫 沉羽反。薛嶃云。日出溫暖氣。(1)

炷 麻果云。燈炷。孫愬云。燈火之燼。又音注。(2)

土 東宮切韻曰。土字從二。二地數。中物出也。(1)

鹵 曹憲云。鹹汁也。釋氏云。地不生物。長孫納言云。說文。要方鹹也。○東方謂之片。西方謂之鹵。麻果云。

書云。海濱廣鹵。沙門清徹云。又齒亦反。苦地。說文。海濱廣鹵。(1)

鹵 曹憲云。鹵簿天子車駕也。祝尙丘云。駕鹵。左氏傳。表淳鹵。杜預曰。淳鹵墉薄之地也。(1)

古 曹憲云。故也。案古謂時代久故也。今案。漢書音義。易之興。其於中古乎。則伏羲爲上古。文王爲中古。孔爲後古。(5)

蠶 杜預曰。蟲惑也。穀久積則變爲飛虫。名曰蠶。(5)

五 玄。古文。祝尙丘云。字從二。陰陽在天。地間交午。(1)

午 曹憲曰。仵_音也。五月陰氣相仵。(1)

曹憲云。五人也。(1)

伍

仵_音午。又音仵。麻果云。陰氣與陽相仵。孫愐云。偶敵也。(1)

戶 胡戶反。郭知言曰。有扉曰戶。釋氏云。護也。人開閉以自護也。半門爲戶。象形人家。薛嶧云。一家謂一戶。孫愐云。一扇爲戶。兩扇爲門。杜預云。戶止也。(1)

濟_齊 濟濟也。濟者齊也。齊有度量也。孫俌云。尙書。濟濟子禮反。薛嶧云。齊整也。又子計反。渡也。益也。麻果云。濟者齊也。齊有度量也。孫俌云。尙書。濟濟

衆盛貞。(5)

海_海 海中晦暝々難測也。薛嶧云。四荒之外。謂之四海。四荒九夷八翟七戎六蠻。是也。(2)

軫_軫 軫_音。軫之忍反。曹憲云。痛也。案傷痛謂之軫。孫俌云。楚詞痛念也。(4)

轂_轂 轂_音。車後橫木。高四尺。令發車轉者。武玄之云。車後枕。麻果云。車軾也。(4)

診_診 診_音。候脉。說文。直刃反。孫愐云。視也。驗也。(3)

腎_腎 曹憲云。水藏也。白虎通。腎之爲言賓也。以寢寢寫水之糟也。(3)

殮_殮 殮_音。爲閔反。歿也。孫愐云。絕也。又避也。降也。逝也。去也。孫俌。韻略。死也。(4)

隕_隕 隕_音。爲閔反。陸法言云。墜。爾雅落也。(4)

偃_偃 僊_音。於偃反。郭知言云。偃作也。釋氏云。臥息也。孫愐云。倒也。孫俌云。韻略。俯也。說文。僵也。今案。

論語。草上之風必偃。孔曰。偃仆也。(5)

袒_袒 袒_音。陸法言云。袒裼。武玄之云。露脰。薛嶧云。免衣。麻果云。袒裼。或作裼也。爾雅。袒袒裼肉袒也。出一脰也。說文。徒衣。徒旱反。(2)

薜 王仁昫曰。草莖也。(1)

〔獮〕 蟻 釋氏云。蜿蟌。一名蚯蚓。江東呼寒蚓。善長吟於地中。又呼歌女。或云鳴砌。孫仙云。說文作蠰。沙門清

徹云。𧔗蟌。(5)

〔小〕 兆 俗作鬯。釋氏曰。十千曰萬。十萬曰億。十億曰兆。又封也。事形先也。薛嶃云。封形可占。說文。分也。

從八。(5)

森 釋氏云。水窪大貞。(3)

矯 居沼反。郭知玄曰。詐宣上命。王仁昫云。妄也。釋氏云。改邪從正也。假詐也。(5)

〔皓〕 潦 音老。陸法言云。雨水。釋氏云。又去音。水多浸也。麻果云。雨水行。潦者道上雨水聚流也。(2)

燥 蘇浩反。陸法言云。乾。王仁昫云。正作燂。今案。周易。水流濕。火就燂。是也。(4)

〔馬〕 社 郭知玄曰。社稷也。一曰地主。以樹爲之。釋氏云。淮南人謂母。河東人呼我爲社。武玄之曰。周禮。二十二家爲社。各樹所宜之木。尊而識之。社无屋有壇。通天地之氣。謹案。社謂居土。土有母德。淮南謂母爲社。不亦宜乎。麻果云。社者亦土之神。孝經緯。社土地之主也。(2)

〔養〕 爽 陸法言曰。踈兩反。長孫納言曰。說文。明也。又差異也。麻果云。善也。櫛爽柯條高聳也。(5)

〔梗〕 梗 古杏反。陸法言曰。小粉榆也。又害損。薛嶃云。山榆木。又以土爲人形。又梗直也。莊子魏文侯曰。吾所以學者。直土梗耳。土梗土地榛梗也。(2)

警 九影反。郭知玄云。誠慎。武玄之云。察。說文。機寤也。書曰。儆戒無虞。祝尙丘云。天子輦動則左右稱警。今案。周禮天宰。夫正歲則以法戒群吏。鄭玄曰。警謂勅解之也。(5)

〔有〕 西 與久反。孫愬云。○飽也。老也。又云。說文。就也。八月黍成就。可作酎酒。故八月建酉。卯爲春門。萬物以出。酉爲秋門。萬物以入。(1)

〔厚〕 偶 陸法言曰。合。釋氏云。對遇也。案諧和合也。孫愬云。妃也。又匹也。(1)

歛 郭知言云。歛逐。又於后反。打。武玄之曰。逼。薛嶧云。擊。說文。撫擊也。(1)

走 子厚反。釋氏云。疾趨也。薛嶧云。又子陋反。趣也。案趣猶向。(3)

[寢] 廩 陸法言云。力稔反。倉也。郭知玄云。盛穀室。釋氏云。周禮廩人掌九穀。俗作廩。又宗廟粢盛倉。孫伯云。

說文嘉穀所入。天子稟而受之。故謂之廩。(3)

[敢] 敢 武玄之曰。不自專也。又勇也。案。勇武健之稱也。(3)

去 聲

[送] 衆 獄隆反。曹憲云。多也。王仁昫云。多人。孫愬云。一切。薛嶧云。數。麻果云。衆諸多事。(5)

[宋] 統 他宋反。郭知玄曰。紀也。一曰惣御。釋氏曰。領當也。韓知十云。繼也。麻果云。○統集聚也。亦猶惣監

也。王仁昫云。都管。孫愬云。始也。沙門清徹云。理也。(5)

[至] 遂 陸法言云。雖遂反。釋氏云。深遠也。孫愬云。幽遠之貞。(1)

痺 必至反。脚冷濕病。釋氏云。不能行。武玄之云。膝冷病。(5)

萃 疾醉反。麻果云。說文。草叢生貞。今案。韓詩。垂帶萃兮。萃垂貞。毛詩。有鶠萃止。傳曰。萃集也。釋氏云。東齋言聚也。(3)

[未] 緯 于貴反。經緯也。郭知言云。圍也。圍繞以成經。釋氏云。橫織絲。國語。經之以天。緯之以地。賈逵曰。

經者道上也。緯者所成經。(4)

蜎 音謂。郭知玄曰。獸似鼠而大。毛如刺芒利。又作猾。(5)

尉 於謂反。曹憲云。武官通名。郭知玄云。尉侯也。麻果云。元命苞。凡掌盜賊及伺察官皆尉。尉罰也。言以

罪罰姦非也。王仁昫云。理。祝尙丘云。太尉秦官。(5)

諱 許貴反。曹憲云。隱也。左傳云。諱_{食也}惡安諱隱也。隱避不言其事曰諱。(5)

祭 蚣而銳反。釋氏云。蚊類。小者齧人。說文。秦謂之蚋。楚謂之蚊也。(5)

泰 奈 釋氏云。菓出始藏也。有丹有白狀。秋熟夏熟。孫佑云。陸作捺。(3)

捺 奴帶反。菓木名。韓知十云。石榴木別名。祝尙丘云。堪爲脯。今案云。橈橈。蓋捺也。聲類。今柰字也。

(3)

夬 蟻 陸法言云。丑芥反。毒蟲。郭知玄曰。一云蝎。似鼈長數丈。一作蠻。今案。左氏傳。蜂蠻有毒。是也。(5)

代 閨 吾愛反。又下代反。釆氏云。又作礙。水門。今案。漢書。雜陽閨種。音義。閨藏塞也。(1)

夢 陸法言曰。草盛。薛崎云。夢作變。變隱也。麻果云。夢薈草盛。沙門清徹云。夢薈草盛。蔽不見貞。(1)
効 故愛反。椎効。曹憲云。効謂犯於法。而被舉發也。釋氏云。椎竅取其實辭。(1)

癰 肺 曹憲云。火藏也。案肺五藏之一也。於五行主火。故云火藏也。郭知玄云。金藏。孫佑云。韻略作肺。(3)

震 東宮切韻云。震。郭知言曰。雷也。陰陽相薄聲也。薛崎云。又作振。麻果云。亦作振。動也。懼也。孫愐
云。卦至東方起也。說文云。劈歷振物者也。(1)

訊 孫愐云。問也。孫愐云。毛詩。告也。(1)

迅 陸法言云。疾速。音信。又私閨反。今案。論語。迅雷風烈。是也。(1)

蓐 雋 子峻反。郭知玄云。才兼千人。釋氏云。傑也。又作俊。薛崎云。賢。今案。俊施異也。(5)

〔願〕販 陸法言云。方願反。郭知玄曰。販鬻。釋氏云。買貴。麻果云。轉賣也。王仁昫云。鬻貨。(5)

〔園〕園 音。胡困反。釋氏云。廁也。又豕所居。說文。從○豕在其中。(5)

溷 胡困反。陸法言曰。廁。郭知玄云。園廁也。釋氏云。濁也。舊與園同。今別。(5)

〔翰〕榦 沙門清徹云。树枝。(1)

贊 則幹反。陸法言云。助。麻果云。說文。見。周禮。贊其不足。孫愬云。韻略。佐助。○賈逵曰。贊導也。(1)

〔換〕判 東宮切韻云。判斷破也。分判也。割也。鄭玄○判半也。得偶爲合。(1)

〔霰〕棟 落見反。木名。釋氏云。子白大如指。而黏可以洗衣也。灰也。孫佑云。韻略。木似槐。今案。周禮考工記云。練帛以棟爲灰。是也。(4)

健 落見反。釋氏云。未成雞也。麻果云。江東喜小雞曰健。字林。小兒雙生。(1)

片 陸法言○普見反。折木。曹憲云。判也。案判謂折開物也。釋氏云。半也。薄物曰片。不全曰片。(1)

殿 孫愬云。軍在前曰啓。後曰殿。後漢書上功曰。最下功曰殿。毛詩。樂只君子。殿天子之邦。傳云。殿鎮也。

(1)

擊 曹憲云。旁擊也。釋氏云。行輕貞。武玄之云。行不實。口吊反。

〔笑〕笑 私妙反。曹憲云。喜聲也。又悔也。郭知玄云。憲出聲。或作唉。(3)

〔號〕瘡 济。濟瘡通也。皮起曰瘡。孫愬云。風濟之瘡。蘇到反。(3)

〔箇〕柰 奴箇反。郭知玄曰。亦作柰。柰何如何也。(3)

〔過〕貨 孫愬云。鬻也。又易物也。孫佑云。賣也。釋氏云。金玉曰貨。布帛曰賄。說文。資產也。(5)

〔映〕敬 麻果曰。謹恪也。國語。受命不遷爲敬。孫愬云。心恭也。肅也。毛詩。慎也。禮記。身致其誠。謂之盡敬。

(4)

孟 郭知玄云。長也。一曰庶長。薛嶧云。四時之始。孫佃云。廣雅。始也。今案。爾雅。孟婦也。(5)

〔證〕 艸詩證反。曹憲云。克也。小篆從舟券。又升。晉任。任猶堪。又乘也。謂凌。又進也。孫恤云。受也。廣雅。勝舉也。(5)

〔宥〕 畜 又丑六反。曹憲云。養牲也。案六牲養之曰畜。用之曰牲。孫恤云。人所養曰畜。又丑救反。牛馬羊豕雞狗曰六畜。(3)

〔候〕 雉 晉侯。陸法言云。雉聲。郭知玄曰。雉鳴。詩云。雉之朝雔。孫恤云。雄雉聞雷則雔。孫佃云。雷始動雉鳴名雔。今案。尚書。有飛雉什斬耳而鳴。孔曰。雔鳴也。(5)

湊 陸法言云。水會。釋氏云。藪也。競進也。孫恤云。合。(1)

〔𧈧〕 厥 陸法言云。於艷反。曹憲云。飽而惡食曰厥。郭知玄云。合意。又作厥厭。韓知十云。厥祝。王仁昫云。抑也。孫恤云。歎也。今案。應法師內典。晉義云。字苑厥眠內不祥也。(5)

潛 潛麻果云。疾艷反。潛淵水。又藏也。王仁昫云。水伏流。又子廉反。孫恤云。檀也。(1)

〔𠁡〕 憊 陸法言云。擬。曹憲云。差也。案謂過差也。差謂違戾也。孫恤云。濫也。(1)

入聲

〔屋〕 濬 陸法言云。溝瀆。郭知玄曰。又方深各四尺。以通水曰瀆。薛嶧云。江河淮濟。謂之四瀆。(2)

瀆 郭知玄云。方深各四尺。以通水曰瀆。釋氏云。水注滄。白虎通。瀆者何。中國垢濁。(3)

哭 空谷反。哀亡者之聲。鄭玄曰。有聲曰哭。孫愬云。哀號。(3)

木 東宮切韻云。木。薛峋云。○其字象形。麻果云。○木質言如木然。(1)

伏 武言之曰。屈也。沙門清徹云。從也。(5)

六 夔。古文。祝尙丘云。陰變於六。正於八。從六人八人八字之古文也人八字之古文也(1)

戮 陸法言云。刑。郭知玄曰。又作僇。加刑。麻果云。旣斬殺之。又辱也。(1)

戮 陸法言云。刑。郭知玄曰。又作僇。加刑。麻果云。○旣斬殺之。又辱也。孫仙云。說文。殺也。(5)

肅 東宮切韻曰。朔。沙門清徹云。月朔見東曰肅。又女六反。(4)

肅 陸法言云。息逐反。郭知言云。敬懼貞。釋氏曰。嚴敬也。戒也。孔曰。肅敬也。毛詩。九月肅霜。傳曰。肅縮也。禮記。季春行冬令。草木皆肅。鄭曰。肅謂枝葉縮栗也。又曰。天地始肅。鄭云。肅嚴急之言也。

(1)

肅 郭知玄曰。敬懼貞。麻果云。爾雅。肅延進。肅々翼々。恭也。毛詩傳云。肅縮也。(3)

穆 陸法言云。和也。釋氏云。敬也。又穆々美良儀。麻果云。禮云。天子穆穆。行容上之貞。爾雅。肅肅穆敬也。(3)

(2)

[沃] 譬 又作僥。孫仙云。說文。急告之甚。今案。白虎通。譬者極也。言其强行窮極道德也。(5)

[燭] 燭 郭知玄云。器照曰燈。堅燒曰燭。釋氏曰。炬也。薛峋云。人所執以照者。亦曰燭。說文曰。延燎火也。

(2)

[覺] 角 曹憲云。試也。隅也。獸頭角也。薛峋云。角觸也。芒角也。亦斜也。漢書。角競也。

[質] 實 曹憲云。形體也。禮云。質明行事。質正也。

[桎] 桀 曹憲云。手械也。釋氏云。繫罪手○。在足爲梏。麻果云。禮注。在足曰桎。在手曰梏。(4)

秩 直質反。曹憲云。次也。漢書。咸得秩進。秩次也。孫愐云。官祿也。尙書。秩序也。(5)
七 𠂇。古文。數之過六。說文云。易之數陽。正於七。從一。微陰從中。邪出也。今案。周易。天七地八。禮
記。天數七也。(1)

四 艐吉反。郭知玄曰。四丈曰四。又配四也。麻果云。匹婦一婦人也。匹夫謂凡庶之人。孫愐云。仇也。(1)
帥 東宮切韻云。所律反。郭知玄曰。主師。釋氏云。部也。武玄之曰。將。又旅師。薛峋云。又襄翠反。導領
人衆。又將軍。麻果云。錄辭也。沙門清徹曰。正也。左傳。賜三帥。(1)

〔物〕 悅。郭知玄曰。佛鬱意。不暢貞。韓知十云。佛鬱蘊積也。謂人誠信蘊積。麻果云。佛鬱心不平。王逸云。
忠信積也。孫愐云。佛鬱懷恨也。(3)

〔沒〕 勃 蒲沒反。郭知玄曰。排勃。武玄之云。健。薛峋云。速。又勃然作色貞。孫愐云。勇也。暴也。(3)
窟 土穴。孫愐云。窠也。今案。禮記。冬則居營窟。是也。(1)

猝 鹿沒反。倉猝。麻果云。急速也。(4)

〔末〕 末 陸法言云。木上。釋氏云。淺薄也。遠也。四支也。无也。勿也。端也。顛也。麻果云。終也。(1)

括 吉活反。檢。曹憲云。喪禮始遭喪。以麻括髮。薛峋云。檢。又結束。麻果云。易云。括囊無咎。括結也。
詩云。手羊下括。括至也。孫愐云。開同也。(1)

〔薛〕 泄 歇也。減也。去也。(3)

哲 陟列反。郭知玄曰。智也。又作惣。釋氏云。明智也。(5)

傑 渠列反。郭知玄云。豪也。兼千人。釋氏云。才能超絕也。麻果云。英傑也。禮云。贊傑。注云。才能也。
淮南子。才兼萬人曰傑。毛詩傳云。傑立也。(5)

鼈 幷列反。曹憲云。介蟲也。郭知玄云。似龜而甲輕薄無文。(5)

綴 陟劣反。曹憲云。合著也。案謂縫合使着也。釋氏云。綴也。連也。(1)

〔藥〕 研 之藥反。陸法言曰。刀研。釋氏云。斬也。孫愐云。削也。又斷也。(1)

嚼 陸法言云。噬。韓知十云。咀嚼。釋氏云。咀齧也。麻果云。齧。廣雅。嚼茹也。(5)

玃 陸法言云。居縛反。痏。釋氏云。似猴而大。蒼黑色。善顧盼。玃持人。痏五百歲化玃。玃千歲又爲穀。長

孫訥言云。案說文。大母猴亦從玃。(5)

〔鐸〕 捕 陸法言曰。搏風。釋氏云。手握物令相着也。韓知十云。捉。麻果云。莊子。搏扶搖而上。搏謂附而檠之如

飄。廣雅云。手搏着也。孫愐云。持也。擊也。今案。禮記。無搏飯。是也。(1)

〔陌〕 擗 丑格反。裂。曹憲云。分。案折物之分破開也。郭知玄曰。又作𦨇。說文。從月音尺。韓知十云。亦作𦨇。

(5)

格 釋氏云。制也。蒼頡篇。格度量也。孫愐云。法律之名。孫愐云。何注論語。正也。(5)

〔麥〕 策 側革反。符命也。案以竹爲策。所以書符命也。國事記大事。亦書於策。亦作冊字。郭知言曰。竹簡。孫愐

○謀也。籌也。又作筭。又所以籜馬也。(1)

核 下革反。菓中核。郭知玄曰。木實內子。今案。周禮。丘陵宜核物。鄭玄○李梅之屬。(1)

核 長孫納言云。菓中核。郭知玄曰。木實內子。釋氏云。果子堅殼也。麻果云。賜果於君前。其有核者懷其核

也。孫愐云。菓中人房。下革反。(3)

〔昔〕 濶 陸法言曰。鹹土。祝尙丘云。鴻土。東方曰鴻。孫愐云。字林。鹵也。史記。尺晉。(1)

積 賚積反。聚也。麻果云。貯也。又賚賜反。積成聚也。(3)

〔錫〕 錫 曹憲云。銀鉛之間。麻果云。錫鑼也。釋氏云。賜與。(2)

櫟 音樂。木名。(4)

〔德〕 德

曹憲云。得也。案人行也。得正道爲外物所稱。謂之德。行已凶眚之事。亦曰凶德。郭知玄曰。德業也。麻吳云。老子。上德下德。論語。无得而稱言之者。謂之至德。孫愬云。仁行也。惠福也。又仁義孝行通理。博施恩惠合宜也。孫仲。玉篇。在心爲德。施之爲行。案德者得也。外得於人。內得於己。常无所失。故謂之德。老子。先道後德。(3)

〔帖〕

莢 陸法言云。莢莢。曹憲云。草實也。案草豆之屬。實在莢內也。郭知玄云。豆實也。(3)

莢

陸法言云。莢莢。曹憲云。草實也。案草豆之屬。實在莢內也。(4)

燮

蘇協反。又作燮。說文云。從言也。孫愬云。協也。理也。孫仲云。說文和也。(5)

〔洽〕

夾 東宮切韻云。夾。古洽反。持也。執持也。郭知玄云。以兩持一筭。又古協反。音。 陸法言云。筭。周云鍼箭者。

(4)

〔狎〕

甲 曹憲云。○又孚也。春秋萬物解孚甲。故爲曰名。郭知言曰。殼也。釋氏云。爪也。毛詩傳曰。甲狎也。

(1)

押

薛嶃云。夾。案夾猶夾輔也。高誘云。押束也。又烏甲反。(1)

押

孫愬云。檻也。又音甲。(1)

押

長孫納言云。說文。檻也。以藏虎兕。祝尙丘云。檻圈。胡甲反。(1)

〔業〕

怯 去劫反。郭知玄云。劣弱貞。釋氏云。多畏也。孫愬云。懦也。又畏伏也。(3)